

アスペルギルス・オリゼー胞子粉（飼料グレード）

Cat. No. PRBF-002

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

アスペルギルス・オリゼは、主に穀物、発酵食品、有機物、土壤に分布する一般的な真菌の種です。PDAまたは米麹ジュース培地で培養すると、コロニーは急速に成長し、緩い質感を持ち、最初は白色見えます。コロニーは徐々に淡黄色、黄褐色または褐色に変わります。菌糸体と胞子が老化するにつれて、色は黄色に変わります。裏面は茶色で無色です。アスペルギルス・オリゼは、複数の酵素を生成する株です。プロテアーゼを生成するだけでなく、アミラーゼ、グルコアミラーゼ、セルラーゼ、フィターゼなども生成できます。プロテアーゼの作用により、消化しにくい高分子タンパク質がペプトン、ペプチド、さまざまなアミノ酸に分解されます；アミラーゼの作用により、原料中のアミロースとアミロペクチンがデキストリンやさまざまな低分子糖に分解されます。例えば、マルトース、グルコースなど；また、賦形剤中の難吸收物質である粗纖維やフィチン酸なども分解でき、栄養価、健康効果、消化性を向上させます。また、特定の細菌株や酵母と同時に使用することもできます。セルロース、ヘミセルロース、水に不溶性の無機鉱塩などの高分子ポリマーを分解する機能を達成するために、食品、醸造、飼料、有機肥料などの発酵産業で広く使用されています。

用途

1. バイオ肥料、わら分解剤などの発酵中に添加される； 2. 複合微生物肥料の接種剤として使用される； 3. 家畜の糞尿や有機廃棄物の発酵剤として使用される； 4. 飼料を発酵させる際に添加される。

製品情報

形態

粉末

活性

10B CFU/g